



2013

2

通刊408号

LION FUKUSHIMA
2012-2013

ライオン福島

第6回

福島市商店街等復興イベント推進事業
補助対象事業

二月二十三日(土)
〜三月十日(日)



飯野つるし雛まつり

2012-2013年度 スローガン *Slogan*



国際会長(ウェイン・A・マデン)テーマ

奉仕の世界

332複合地区 アクティビティスローガン

愛深く 復興信じて We Serve

332-D地区 ガバナーテーマ

ふるさと福島♥心はいつも一緒

332-D地区 アクティビティスローガン

元気と笑顔と郷土愛で復興



表紙写真「飯野つるし雛まつり」

飯野では、江戸時代から桃の節句には子供の幸せと健やかな成長を願って、ひな壇の脇につるし雛を飾ってきました。

その伝統を受け継いだ「第6回飯野つるし雛まつり」は、平成25年2月23日(土)から3月10日(日)まで開催いたします。祭り期間中は多くの方が訪れ、町がとても賑わいます。一針一針思いを込めて縫い上げた手作りの祭りとして、「古布のリサイクルと文化の伝承」「町が元気になる」「来町される方々に満足して頂く」これらを願っておもてなしの心を大切に、お迎えしたいと考えております。

是非ご来町ください。皆様のお越しをお待ち致しております。

ライオンカレンダー *Event Information*

2013年
2月

1日(金)	GLTエリア研修会(第1副地区ガバナー研修)(於:銀座中央会館)
7日(木)	第3回ZC会議(於:鹿島ガーデンヴィラ)
	第2回GMT・GLT合同会議(於:鹿島ガーデンヴィラ)
	第3回正副委員長会議(於:鹿島ガーデンヴィラ)
	第3回キャビネット会議(於:鹿島ガーデンヴィラ)
20日(水)	第8回PR・ライオンズ情報委員会(於:キャビネット事務局)

3月

4日(月)	第4回名誉顧問会議(於:未定)
12日(火)	第4回ZC会議(於:いわき市 カルチェド シャン・ブリアン)
	第4回正副委員長会議(於:いわき市 カルチェド シャン・ブリアン)
	第4回キャビネット会議(於:いわき市 カルチェド シャン・ブリアン)

目次 *Contents*

● 「第4回YCE委員会」「YCE派遣生激励交流会」	2・3
● 川俣町でホールボディカウンタの贈呈式	4
● 小野町でホールボディカウンタの贈呈式	5
● 333-D地区2R1Z・2Zのメンバーが被災地を見学	6
● いわき中央LC主催の弁論大会を開催	7
● 各ライオンズクラブ活動報告	8~19
● 大型鍋「幸せの鍋」貸出しいたします	20

「第4回YCE委員会」「YCE派遣生激励交流会」開催

2012年12月15日(土)ホテルプリシード郡山内会議室に於いて、第4回YCE委員会、会議が行われた。

出席地区ガバナー L坂本勇、前地区ガバナー L久保田善九郎、第1副地区ガバナー L安澤莊一他13名、進行はYCE副委員長L阿部典勝、ガバナー L坂本勇に続いて第1副地区ガバナー L安澤莊一、YCE委員長L佐々木光幸、YCE実行委員長L伊藤実、YCEサポート会会長L佐藤正廣の挨拶がありました。

<協議事項3項目>

- ①複合地区冬期オリエンテーション・第2回YCE委員長会議報告 について・第3回YCE委員会・YCEサポート会議報告について
- ②冬期YCE派遣について
- ③夏期YCE派遣生募集について

以上3項目についてYCE実行委員長L伊藤実、YCE委員長L佐々木光幸が中心になって協議された。

会議後18時よりYCE派遣生激励会が行われました。激励会にはスポンサークラブいわき東LC会長L藤崎秀樹、幹事L青木裕一、会計L湯澤芳彦、派遣生の保護者L杉本昌子、派遣生杉本十和恵さん(福島県立いわき光洋高等学校3年)も出席されました。派遣先はスロベニア。期間は12月20日～来年1月9日の21日間の派遣となります。

杉本十和恵さんは故人L杉本一十士のご息女であります。地区ガバナー L坂本勇から杉本十和恵さんに「沢山の友人を作ったり文化や習慣を学んで元気で帰ってきてください」と挨拶。十和恵さんに目録並びに記念品の贈呈等もありました。保護者、スポンサー LC会長も関係Lにお礼の挨拶をするとともに十和恵さんにエールを送りました。十和恵さんも感激いっぱいですと関係Lにお礼をし、明るく大らかにしっかりとした挨拶でした。激励会が終わり、出席者全員参加のもと交流親睦会が行われました。



写真左から、YCE委員長 L佐々木 光幸/
地区ガバナーL坂本 勇/杉本 十和恵さん▶





写真左:地区ガバナー L坂本 勇
写真右:第1副地区ガバナー L安澤 莊一

YCE活動とYCEサポート会

L佐藤 正廣(現YCEサポート会会長)

私が332-D地区元YCE委員長・現YCEサポート会会長である事からYCE委員会について若干記述してみたいと思います。

YCEすなわちYouth Camp Exchangeの頭文字をとった呼称で青少年育成事業の一環として若者たち(17~21歳)の交換留学(ホームステイ)を通じて世界との交流、見聞を広め、若者たちの人生の糧になるよう手助けをして行く事業である事はいうまでもない。YCE委員会は単地区だけでなく複合のYCE委員会を通じてではあるが、他地区と交流をもてる唯一の委員会である。6年に一度持ち回りで東北地区全体のYCE生サマーキャンプの当番が回って来るが、時のYCE委員の苦労は大変なものである。そんな時、相談に乗ってくれるところがあればと思ったものでした。そんな経験から今から4年前にサポート会を立ち上げ、時のキャビネット三役、RC、ZC、YE委員(当時はYE)派遣生家族、受け入れ家族等に声をかけ、80人規模で会が立ち上がり、初代会長に私が任命され、現在に至っています。

今回、現YCE委員長の声がかりで11月25日(日)にキャビネット三役、前ガバナー、YCE委員長・副委員長、副幹事、サポート会会長・会計、PR情報委員長が集まり会合が持たれ、YCE活動の現況、サポート会の継続・再編について話し合われました。現在はライオンズメンバーが高齢化し、子供の養育も終わり、孫が派遣の対象と考えている為か、なかなか派遣生が見つからなくなってきたとの事。どこかのクラブがスポンサーになればノンライオンの子供でもOKなのでなんとか派遣生を見出して欲しいとの話がありました。また、来日生に関しては毎年春、夏を合わせて1,000名ほどの来日生があるにも関わらず東北へは5~6年前まででも年間20名弱の来日生きり来ておらず、殆どの来日生が東京・大阪方面を希望しているせいか、東北への希望は特に少ないそうです。特に昨年の東日本大震災及び原発・風評被害により、ますます東北への希望は減少し、昨年と今年は福島、宮城、岩手の三県には来日生(東北全県で2名程度)はゼロの状態だそうです。もっと東北からの派遣生が多くなれば来日生も増えるのではという事です。又、経験者が在籍するサポート会との意見交換で複合地区に対してのYCE活動(派遣生の訪問先、旅行等)に関する貴重な意見交換もできました。

派遣生の募集期間が短く、なかなかクラブとして募集等に協力しづらいのは理解できますが、単クラブとしてのもっと多くの協力とそれを支えるサポート会への入会を望むものであります。

挨拶をする派遣生の杉本 十和恵さん



2台目は「川俣町済生会春日診療所」へ 川俣町でホールボディカウンタの贈呈式

1月9日(水)1R1Z川俣LCのお膝元、川俣町において、ホールボディカウンタの贈呈式とそれを設置する済生会春日診療所の開所式が古川川俣町長、新開町議会議長等5名、LC国際協会332-D地区ガバナー坂本勇し、前地区ガバナー久保田善九郎し、川俣LC会長高野捷雄し等13名、前原福島県病院協会長、佐久間済生会川俣病院長、芳賀済生会春日診療所長等8名が出席して行われた。

今回寄贈のホールボディカウンタは米国キャンベラジャパン(株)製の立位式ファストスキャン型で、昨年10月に郡山市に贈られた座位式に比べ検査所要時間が2分で受ける人の負担が半分以下になるとの説明があった。

続いて、機器の目録が坂本ガバナーより古川川俣町長に贈られた。古川川俣町長の御礼のあいさつに続いて贈呈側のあいさつになった。



地区ガバナーし坂本勇から古川川俣町長へ目録贈呈

贈呈側のあいさつに立った坂本ガバナーは、このボディカウンタを寄贈するアクティビティは、前地区ガバナー久保田善九郎しガLCIFに強力に働きかけを行った成果が、今実現したものであると、前地区ガバナーの功績を称え、明日1月10日には小野町で、もう1台の贈呈式が行われることも発表された。(合計3台で1億2千6百万円になります。)



久保田前地区ガバナーは、ライオンズクラブ国際協会は、世界206の国又は領域で4万6千余のクラブがあり、134万7千余の会員を擁する世界最大の奉仕団体で、その中核となるのがライオンズクラブ国際財団(LCIF)です。ライオンズの皆さんの献金協力と実際の現場での活動によって世界の各地に影響を与えています。と話され、川俣LCの現況にも触れられました。

白河厚生病院の院長であり、県病院協会長の前原和子様より、ホールボディカウンタがLCIFから332-D地区を通じ済生会春日診療所に贈呈されるまでの経緯についてお話を頂いた。



前地区ガバナーし久保田善九郎

開所式のテープカットは、済生会川俣病院、川俣町、ライオンズクラブの関係者8人によって行われた。



開所式テープカット

検査の実施機関である佐久間済生会川俣病院長からあいさつがあり、ホールボディカウンタは旧臘12月12日に納品・設置され、試運転・操作訓練が終わって、明日からでも運用出来る状態にあると話され、実際に操作する5名のスタッフが紹介された。



済生会春日診療所のスタッフ

式典はこれで終わり、後は1階に設置された厚さ12メートルの鉄板で被われ、大きなライオンマークがつけられた「ホールボディカウンタ」を見て散会となった。



小野町でホールボディカウンタの贈呈式



平成25年1月10日(木)午後4時～、公立小野町地方総合病院にてライオンズクラブ国際協会332-D地区は、小野町ライオンズクラブを通して公立小野町地方総合病院企業団にホールボディカウンタを贈った。福島県民の放射線による健康不安解消並びに、健康管理を目的として、内部被ばく検査を実施する。キャンベラ社製の立位式で1月15日から稼働する予定だ。受納式は病院内で行われ、関係者約25名が出席した。L坂本ガバナーが穴戸良三理事者会理事長に取扱説明書を手渡した。

L坂本ガバナーが「市民の安全、安心に活用してほしい」と述べ、年次大会で寄贈を決めたL久保田善九郎前地区ガバナーが「行政の手の届かないところに光を当てるのがライオンズの役目」と話した。穴戸良三理事者会理事長が挨拶し、藤井文夫企業長が謝辞を述べた。この後ホールボディカウンタ検査室開所式を行い、L坂本勇地区ガバナー、L久保田善九郎前地区ガバナーがテープカットを行った。



333-D地区 2R1Z・2Zのメンバーが 被災地を見学



333-D地区(群馬県)2R1Z・2Zの皆さん

去る平成24年11月14日、ライオンズクラブ国際協会333-D地区(群馬県)2R1Z・2Zのメンバーが大型バス2台で、いわき市の被災地を訪れました。332-D地区6R1ZのZC、L山田信幸とキャビネット副幹事L平野昭男の2名により現地を案内して頂きました。

333-D地区ガバナー鈴木正光Lの今期の方針で、333-D地区の各リジョン・ゾーンが各被災地を訪れ、被災された皆様に何か手助けをしたいと言う事で、この日は、いわき市の豊間地区を見学され、被災地区のお役に立てて欲しいと、義捐金をお預かり致しました。

これまで、各地区よりお心遣いを頂き、大変ありがとうございました感謝を申し上げます。

キャビネット幹事 L滝澤 利一



中央:333-D・2R1Z・ZC清水徹夫L
右 :333-D・2R2Z 菅谷 玄L



「義捐金の贈呈」
写真左から332-D・6R1Z・ZC L山田信幸
キャビネット副幹事 L平野昭男



「タオルの贈呈」
写真右の女性2名は333-D地区のメンバー

いわき中央LC主催の弁論大会を開催

「第27回 中学生の主張いわき東部支会大会」



12月13日(木)当クラブ恒例の行事をいわき市立平第一中学校体育館で開催しました。

これは市教育委員会と各新聞社の後援を得て、次代を担う中学校に国際人としての自覚を深めてもらおうと「いわき市東部12校」から応募者を募った大会です。学校生活、家庭で考えている事、日常の様々な事などの感想を発表しました。平第一中学校2年の矢内有紗さんが「ふるさとへの手紙」と題して最優秀賞に輝き、中央台南中2年の佐藤真理さんが「平和について考える」、豊間中学校2年の中野美月さんが「はじめの一步を踏み出すこと」を発表して、それぞれ優秀賞に輝きました。

各12校の皆さんにも当クラブからトロフィーや賞状を贈呈いたしました。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

福島ライオンズクラブ

■「第4回県北少年剣道大会」にメダルを協賛

12月9日(日)「第4回県北少年剣道大会」にメダルを協賛。会長 佐久間行夫が開会式に参加し、子供たちを激励した。



第1R・第1Z

桑折ライオンズクラブ

■「JR桑折駅舎クリスマスチャリティーコンサート」を開催

去る12月24日、地元「追分まちづくり協議会」と桑折ライオンズクラブとの共催による恒例となった「JR桑折駅舎クリスマスチャリティーコンサート」が行われました。売店やバザーなどに大勢の人が集まり、チャリティーコンサートではマジックショーや漫談、地元そして浪江町のアマチュアバンド演奏、そしてビンゴ大会が行われ、会場は大変盛り上がりしました。

また、チャリティー募金では38,929円が集まりました。今年は、平田村で心臓病に苦しむ吉田葵ちゃんのアメリカでの心臓移植手術のための募金として、クラブより11,071円をプラスし、合計50,000円を「よしだあおいちゃんを救う会」に送金いたします。



第1R・第1Z

福島信夫ライオンズクラブ

■福島県立図書館に児童図書を寄贈した

12月19日(水) 福島県立図書館「信夫児童文庫」に児童図書54冊を寄贈した。58回目、累計5720冊となった。



右から 篠木館長、岡田会長、大友幹事、小泉会計

元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第1R・第1Z

川俣ライオンズクラブ

■「国際平和ポスター作品展」開催

12月17日～27日 川俣町「絹蔵」において、9校計111点の作品を展示し「国際平和ポスター応募作品展」を開催しました。多くの方がそれぞれ子供たちの鮮やかな作品を楽しんでおりました。



■歳末助け合い寄付

12月27日 川俣町社会福祉協議会を通じ、1人暮らしの高齢者の方々の役に立つようにと、50,000円を寄せた。



■よしだあおいちゃんを救う会に募金

12月20日(木) 家族クリスマス会で募金を募り、会員や家族が寄付した金額25,378円を救う会に送金した。

第2R・第1Z

福島東ライオンズクラブ

■「ふれあいスポーツ広場2012」への協賛と協力

11月23日(金)に福島市東部体育館にて障害者同士の交流を図るための「ふれあいスポーツ広場2012」(福島市障害者スポーツ協会主催)が開催され、福島東ライオンズクラブは協賛と協力、障害者と共に競技に参加し、交流を深めました。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

飯野ライオンズクラブ

■「飯野・川俣LC合同チャリティゴルフコンペ」で集まったお金を福島市社会福祉協議会飯野支部へ寄贈

去る11月13日(火)にパーシモンカントリークラブで開催した、飯野・川俣LC合同チャリティゴルフコンペで集まった41,830円を、12月19日(水)飯野支部にて福島市社会福祉協議会飯野支部へ寄贈させて頂きました。

飯野支部古閑善一郎会長へ、代表して飯野LC会長L佐藤利夫から贈呈されました。L菅野文吉ZCはじめ、川俣LCの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



第1R・第1Z

福島グリーンライオンズクラブ

■光のしずく千円募金

12月3日(月)光のしずく事業(福島市イルミネーション)へ商店街の活性化・福島の復興のため、会員ひとり千円ずつ、L31名募金しました。

■平和ポスター表彰式

12月11日(火)平和ポスターにご協力頂いた清水中学校の皆さんへ「ゾーン・チェアパーソン賞」「平和ポスター副委員長賞」「グリーンLC会長賞」ほか、参加賞(図書カード)を贈呈しました。



第1R・第1Z

福島リバティライオンズクラブ

■街頭募金活動を行った

12月24日(月)福島駅東口にて、目と身体の不自由な人を支援する「通りゃんせ基金キャンペーン」の街頭募金活動を行った。当クラブは、毎年、福島駅前での街頭募金活動を行っている。今年は、会員13名が参加した。粉雪が舞う寒い中ではあったが、道行く人の心温まる善意に感謝し、募金活動を続けている。



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第1R・第2Z

本宮ライオンズクラブ

■「国際平和ポスター作品」を展示

本宮市・大玉村の小中学生より応募して頂いた「国際平和ポスター」152点を本宮市本宮中央公民館1階展示ホールに展示しました。＜12月8日(土)～12月13日(木)＞

作品の成果を一般市民・学校関係者・児童等に見て頂きました。そして来年の更なる向上を期待して展示作業・撤去作業にも力が入りました。



平和ポスター副委員長賞 受賞作品



左：L 高野弘一郎 右：受賞された鈴木静羽さん



■「本宮LC家族クリスマスパーティ」を開催

本宮LC家族例会に国際平和ポスター副委員長受賞者の本宮市立本宮第二中学校1年 鈴木静羽さん・学校関係者・保護者を招待し、平和ポスター委員長L高野弘一郎より、賞状・記念品の伝達を執り行った。

アトラクションにはジャズバンド「ファージネーブル」の演奏があり、パーティを大いに盛り上げました。



アトラクション風景



ジャズバンド「ファージネーブル」

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第2Z

二本松ライオンズクラブ

■毎年恒例の「歳末チャリティバザー」を実施。 浄財を二本松市社会福祉協議会へ寄付

12月8日(土)午前10時より正午まで、大東銀行二本松支店駐車場で、毎年恒例の歳末チャリティバザーを実施いたしました。当クラブ会員が持ち寄ったギフト品を格安で販売し、その浄財77,000円をクリスマス家族例会の席上、二本松市社会福祉協議会に寄付致しました。



第1R・第2Z

東和ライオンズクラブ

■全国大会出場の「東和中特設駅伝部男子」に激励金を贈呈

12月7日(金)東和ライオンズクラブでは、12月16日(日)に山口県山口市で行われた「全国駅伝競走大会」に出場の特設駅伝部男子に、激励金として10,000円を贈呈した。

なお「第25回国際平和ポスターコンテスト」に応募した東和小学校と東和中学校の児童・生徒の皆さんに会長・幹事がお礼として参加賞を手渡した。



■「クリスマス例会」に「国際平和ポスターコンテスト」で賞を取った生徒さんを招き、表彰式を実施

12月21日(金)「東和ライオンズクラブクリスマス例会」に「国際平和ポスターコンテスト」で受賞したゾーン・チェアパーソン賞の本田優美さん(東和小6年)と東和ライオンズ会長最優秀賞の大内純美さん(東和中2年)、同優秀賞の藤宮菜々美さん(東和中1年)、太田成美さん(東和中1年)を招き、表彰式を行った。

例会の席上で332-D地区平和ポスター委員長L高野弘一郎と紺野平会長が一人一人に賞状と副賞を手渡しました。

なお、例会には保護者同伴で参加頂き、ライオン活動の説明をし、会員と親睦を図った。



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第2R・第1Z

福島松川ライオンズクラブ

■12月12日(月)松川支所へ、「歳末募金」贈呈



■12月22日(土)ボーイスカウトとガールスカウトへ「支援金」贈呈



■12月12日(月)松陵中学校バドミントン部へ、東北大会出場「激励金」贈呈



第2R・第1Z

福島あぶくまライオンズクラブ

■大笹生学園支援

結成当時より毎年寄贈を続けており、今回で14回目。今年はテレビ購入資金として5万円を支援。

また国際平和ポスターコンテストの特別賞を受賞した2人に表彰状と記念品を贈呈。



左から 学園スタッフ、斎藤政昭園長、田村会長、大波会計

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第2Z

国見ライオンズクラブ

■「国見町スポーツ少年駅伝大会」に支援金を寄贈

平成24年11月18日(日)に開催されました、国見町スポーツ少年駅伝大会に当クラブ会長より支援金として1万円を、団長にお渡し致しました。

当日は晴天に恵まれ、スポーツ少年団の子供たちは元気にタスキを繋げてました。



■公立藤田総合病院前沿線の清掃活動を実施

平成24年11月27日(火)、あいにくの天気でしたが、毎年行っている国見インターチェンジ～公立藤田総合病院前沿線の清掃活動を行いました。



■「NPO法人まごころサービス国見センター」に、車両を1台寄贈

平成24年12月25日(火)、LCIFからの協力を受け、NPO法人まごころサービス国見センター様へ、車両を1台寄贈致しました。仮設住宅へ避難している高齢者や地域の高齢者に、健康状態や安否確認を含め、毎日の食生活の手助けや、交通手段に利用するとの事。

納車後、当LC会計である三吉神社 宮司のL松浦に、交通安全祈願を執り行ってもらいました。



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第3R・第1Z

郡山ライオンズクラブ

■年末パーティーで一年の無事に感謝

2012年を盛大に締めくくる「年末パーティー」は、今年も盛大に郡山ビューホテルアネックスで12月20日(木)に開催されました。北村会長から「この機会にライオンズクラブの活動を皆さんに知ってほしい」との呼び掛けに、会員以外からも会員の家族、職場の仲間、関係会社の方々など約60人が参加しました。

会長あいさつの後、11月に福岡市で開催された「第51回 OSEALフォーラム」で放映されたDVDの映像を鑑賞しました。ゲストの佐藤三郎さん(おにぎりプロジェクト委員会会長)の歌

「おにぎり」「るるる おみそしる」が披露され、ほんのりとした歌声を楽しみました。

アトラクションではマジシャンの藤井あきらさんのカードマジックで会場は盛り上がり、ビンゴゲーム大会で最高潮に達しました。会場ではビンゴゲームで賞品が当たった人を中心に「歳末助け合い募金」が呼び掛けられ、集まった浄財は後日福島民報社の「愛の小箱」を通して寄贈されました。

最後は参加者全員が手をつなぎ大きな輪になって「また会う日まで」を合唱し、無事に一年の終わりを迎えることができたことに感謝しました。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z

福島あづまライオンズクラブ

■「子育て応援団」へ活動支援金を贈呈

12月4日(火) 第617回例会において、「子育て応援団」会長 氏家京子様へ活動支援金3万円を贈呈しました。

■歳末助け合い運動に協賛

12月16日(日)毎年恒例となっている家族親善クリスマスパーティーにおいて、会員や家族が持ち寄った品物でオークションを開催。その売上金等57,200円を歳末助け合い募金として福島民報厚生文化事業団「愛の小箱運動」へ贈呈しました。



第3R・第1Z

郡山あさかライオンズクラブ

■郡山あさかライオンズ年末パーティを開催

恒例の郡山あさかライオンズ年末パーティが12月20日(木) 18時30分よりベルヴィ郡山館ラピスにおいて執り行われました。親睦委員長L藤森龍夫の司会により華々しくスタート。

年末パーティ委員長L水上勇喜の開会挨拶から始まり、L阿久津 実会長の一言の後、来賓である郡山市長 原正夫様を紹介。郡山あさかライオンズが永年にわたり続けてきた今回で12回目になるアクティビティ「郡山市高齢化社会対策基金」として金10万円の寄付を安全福祉委員長L鈴木廣光より郡山市長 原正夫様に寄贈。福島民報・福島民友・各新聞社の写真撮影の後、郡山市長 原正夫市長様よりご挨拶を頂きました。静かな内にも会が引き締め、続けて仲間であるL近内利男がかねてより練習を重ねているフルートアンサンブル「ドルチェ」(先生と女性7人)による演奏で今までにない、とても厳かなクラシックの音色に引き込まれ、皆様ノドの渇きも忘れ聴き入ってしまいました。演奏の終わりに「きよこの夜」を全員で合唱、まさに年末パーティにふさわしいスタートでした。

大御所のL小松恒夫の乾杯でいよいよ本番。のどの渇きを癒しながら、しばし団欒。お腹も膨らんだ所で、じゃんけん大会から始まり、クイズ虫食い漢字、ゴルフボールによる当たり外れのゲームで商品をゲット、特賞並びに特別賞には「割烹赤津」提供の一万円のふぐ食事券その他、りんご、かき、みかん、福島県のフルーツ等盛り沢山の景品、最後にシクラメンのお土産を頂き、奥様方も大感激。限られた時間でカラオケも3人しか歌えず、まだまだ聞きたい人がいたようでした。「また会う日まで」を大合唱。ライオンズローアで締めくくり、今までにない盛り上がりで別れを惜しみながら無事閉幕。迎えのバスに乗り、それぞれ二次会へと…

幹事 L黒丸 四郎



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第3R・第1Z

郡山西ライオンズクラブ

■富岡より避難している学校へ鉢花を贈呈

福島原発の影響で富岡より避難して、三春の仮校舎で勉学をしている、富岡第一小・中学校、富岡第二小・中学校及び富岡幼稚園へ、鉢花10鉢を贈呈しました。鉢花は学校の玄関に置き子供たちや先生方の目を楽しませていただいているとのお礼状も届きました。

鉢はプラスチックのリサイクルで地球環境について子供たちに意識させる良い機会となったようです。



第5R・第2Z

白河ライオンズクラブ

■「日赤献血キャンペーン」への参加と献血者への記念品の贈呈

12月3日(月)午前10時から、白河駅前イベント広場において、白河市主催の日赤献血キャンペーンが開催され、会長L瀬谷安男以下9名が参加しました。開会式では、会長から献血者に対する記念品として栄養ドリンク剤100本を主催者側に贈呈したほか、瀬谷会長が400ccを献血し、関係者から大いに感謝されました。



第5R・第1Z

須賀川中央ライオンズクラブ

■「須賀川ソフトテニススポーツ少年団」に、練習用ボールを贈る

須賀川ソフトテニス会長を務める、L小針弘士の働きかけにより、昨年、須賀川ソフトテニススポーツ少年団が、結成された。このスポーツ少年団に、10月開催された須賀川スポーツ大会当日に須賀川中央ライオンズクラブ会長L米倉実が練習用ボール・三ダースを寄贈した。L米倉実会長は、「スポーツを通じて丈夫な体と、最後まで諦めない精神を養って下さい」と祝辞を述べ、スポーツ少年団の代表にボールを贈った。



目録を贈る L米倉実 会長

■クリスマス家族例会の開催

12月18日(火)午後6時30分から、白河市「鹿島ガーデン・ヴィラ」において、全会員及びその家族参加のもと、クリスマス家族例会を開催しました。会では、プロの音楽家によるクリスマスにちなんだ歌曲や、ビンゴゲームなどで楽しいひと時を過ごし、家族の皆さんのライオンズクラブに対する理解を深めていただくことができたとともに会員同士一層の融和団結を図ることができました。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第5R・第2Z

白河小峰ライオンズクラブ

■「第25回国際平和ポスターコンテスト」応募作品に 白河小峰LC賞の表彰を行った

12月23日(日)の「第926回クリスマス特別例会」において、西郷村立小田倉小学校6年生より応募頂いた中から白河小峰ライオンズクラブ会長賞に狩野美桜さん・第一副会長賞に大谷晴輝君・幹事賞に真船歌恋さん・会計賞に岩宮姫菜さん・事業委員長賞に大平真諸さんを選び、各々に賞状に記念品を添えて表彰を行った。



■「第39期クリスマス特別家族例会」を開催

12月23日(日)例会場の鹿島において、35年来の姉妹提携クラブである栃木県大田原ライオンズクラブの三役と姉妹提携委員長、国際平和ポスターコンテストに入賞した小田倉小学校の児童と父兄及び引率の益子先生以下11名とファミリーを合わせて総勢68名で「クリスマス特別家族例会」を開催した。

会に先立ち、恒例により出席者全員で記念撮影を行い、パーティの余興の中での小学生と幼児による「トナカイさん」で大いに盛り上がり、最後にラッキーカード抽選会を行い3時間余に亘った特別例会はお開きとなった。



元気と笑顔と郷土愛で復興

332-D地区アクティビティスローガン

第5R・第1Z

鏡石ライオンズクラブ

■クリスマス例会にて、吉田あおいちゃんの募金を募る

＜鏡石ライオンズクラブ 会長 斉藤栄治＞
12月18日(火)18:30から鏡石館において 恒例のクリスマス家族例会を開催いたしました。年に一度の家族例会ということで、メンバーの家族が集まり、ゲームやラッキーカード抽選会で盛り上がりました。

会の席上、この度の吉田あおいちゃんの心臓移植を成功させる為の募金として、当日会員全員からのドネーション36,000円を「よしだあおいちゃんを救う会事務局」へクラブの基金として近日中に送ることを会員全員一致で決議しました。

事務局 面川正彦



第6R・第1Z

いわきライオンズクラブ

■「福島整肢療護園」へ、クリスマスプレゼント

12月13日(木)いわき市平の福島整肢療護園を訪問し、毎年恒例になっている現金3万円と会員らが持ち寄ったタオル・洗剤・衣類・生活用品などを渡辺園長に手渡した。

この贈呈について当クラブは、40年以上継続事業として実施しております。

＜参加し：会長L白土和男、幹事L渡辺誠、LL会長 山尾昌子、事務局＞



第6R・第1Z

いわき中央ライオンズクラブ

■「中学生の主張いわき東部支会大会」を開催

12月13日(木)、当クラブのメイン事業になっております「中学生の主張いわき東部支会大会」がいわき市立平第一中学校の体育館に於いて行われました。市内12校の代表による発表は、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故にあった事で深まった自分の故郷への思い、苦難を乗り越え夢に向かって努力しようという思いを力強く訴える内容が多かった。最優秀賞1名、優秀賞2名が選ばれました。参加者にはトロフィー、表彰状、記念品が贈られました。





大型鍋「幸せのなべ」 貸出しいたします。

(高岡志貴野ライオンズクラブ提供)

東日本大震災後、多くのご支援を頂いた中で、郡山南LCを通じ今尚最も精力的にサポートして下さる富山県「高岡志貴野ライオンズクラブ」。今年8月22～24日、東日本大震災合同支援事業として福島県立聾学校の児童・生徒を富山へご招待下さいました。その際、寄贈頂いた「幸せのなべ」は、ライオンズを通し仮設住宅などの地域の方々に炊き出し支援活動を行う際、又は新たな災害時の救援にご活用頂ければとの願いが込められております。その他、アクティビティでの活用をお勧め致します。

- 使用希望クラブは、キャビネット事務局へご連絡下さい。
- 軽トラックなどの運搬車両をご用意下さい。
(ライトバン可)
- ガスボンベは各クラブにてご用意下さい。
(必ず業者に依頼してください)
- 一度に約300食まで作れます。
- ナベに水を張って、約30分で沸騰します。

<保管場所 キャビネット事務局入り口>

サイズ 直径約90cm 高さ83cm(ふたも含む)
 総重量 約80kg
 仕様 ガスボンベ装着方式
 附属品 木ふた、バーナー(コンロ・ホース含む)
 大しゃもじ(1)、小しゃもじ(1)
 ざる(1)、杓子(1)、おたま(1)
 炭ばさみ(1)、バケツ(1)、チャッカマン(1)

※炊飯釜(小サイズ)直径50cm、重さ5kgも貸出致します。



炊くぞーくん



炊飯釜(小)



炊くぞーくんバーナー

いも煮の材料(約300食、鍋いっぱい120ℓ)

- | | |
|-------------------------------|---------------------------|
| ○豚バラスライス……………8kg | ○豆腐(手で握りつぶす)……………20丁 |
| ○さといも(大きければ2つに切る)……………16kg | ○こんにゃく(グラスなどを使ってちぎる)…10本 |
| ○しいたけ……………60個 | ○味噌……………4kg |
| ○シメジ(さいて入れる)……………8パック | ○しょうゆ……………8合 |
| ○大根(いちょう切り)……………6本 | ○みりん……………2合 |
| ○人参(いちょう切り)……………10本 | ○和風だし 味の素……………適量 |
| ○白菜……………6個 | ○水……………材料を入れて120ℓになるまで入れる |
| ○長ネギ(斜めにぶつ切り)……………40本 | ※きのこ類・白菜・長ネギ・調味料は、芋が煮えてから |
| ○ゴボウ(皮は削がない! ササガキに切って水にさらす)4本 | 入れる |

【富山県高岡志貴野LCから 震災後に頂いた支援】

<震災直後4月頃>

- ・郡山市日和田農業総合センターで 炊き出し
- ・スニーカー 1,140 足、軍手 60 ダース他、物資支援 等

332-D地区ガバナーテーマ 「ふるさと福島♥心はいつも一緒」



ライオンズクラブ国際協会 332-D地区(福島) 2012~2013

地区ガバナー 坂本 勇 (いわき中央LC)

勤務先(版画家/版玄洞)・自宅

〒970-0221 福島県いわき市平下高久字中妻 95 TEL 0246-39-2722・FAX 0246-39-2722

「第59回 332-D地区年次大会」 とき:2013年5月12日(日)受付 9:00~ ところ:いわき明星大学

●どうぞ皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。



不動産・総合建築業 技術とまごころで、ハートに響く仕事をします。

株式会社 リショウ

建設業許可番号 福島県知事許可(般-20)第31439号
宅地建物取引業 福島県知事(1)第2928号

代表取締役

滝澤 利一

Takizawa Toshikazu

キャビネット幹事(いわき勿来LC)

一般建築工事(新築・増改築)

電気設備工事・空調調和設備

エコ設備工事(IH クッキングヒーター・エコ給湯器)

オール電化工事・太陽光発電システム

プレハブ冷凍冷蔵設備・スーパーハウス取扱店

〒970-8024 福島県いわき市平北白土字宮前72-1 宮前ビル1F

TEL 0246-38-3737・FAX 0246-38-3735 E-mail: rishou@bz03.plala.or.jp

安全・安心・快適

株式会社グリーン観光

代表取締役 L. 鈴木 正朗

キャビネット会計(いわき東ライオンズクラブ)

〒970-0311 福島県いわき市江名字江ノ浦1番地

TEL. 0246-55-7606 FAX. 0246-55-8050



カルチュエドシャン・ブリアン
自然いっぱいの癒し空間に吹く風...
ヨーロッパの世界が広がる幸せのステージで
永遠に心に残る温かいひと時をお楽しみ下さい。

*Quartier de
Champs Brillant*
カルチュエドシャン・ブリアン

お問い合わせは
株式会社 うおしん
代表取締役 L. 佐藤 君榮
Tel. 0246-58-4122
いわき市小名浜住吉字飯塚45-1
E-Mail: otoiawase@qd-chambri.com
URL: www.qd-chambri.com

自動車修理・板金塗装・学習塾 経営

(有)常陽自動車工業

代表取締役 L. 久保田 国雄

(郡山東ライオンズクラブ所属)

〒963-8061 郡山市富久山町福原字東苗内67-1

TEL. 024-932-5852 / FAX. 024-932-5387



日新火災海上保険株式会社代理店

有限会社
あぶくまボーシェ

代表取締役 L. 國分 武雄

(田村ライオンズクラブ所属)

事務所/〒963-4204 田村市船引町堀越字永橋57

TEL. 0247-85-3701 / FAX. 0247-85-3702

24時間365日交通事故受付 0120-25-7474

遊 粹 庵

代表取締役社長 L. 村上 征位起

PRライオンズ情報委員長(いわき東ライオンズクラブ)

(有)遊粹庵

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字冠木13-2

TEL. 0246-68-7138 FAX. 0246-68-7137

精密板金加工・配電盤・通信機器・医療機器
(鉄・銅・真鍮・アルミ・ステンレス溶接)

有限会社 友栄鉄工

代表取締役 L 佐藤 猛
(飯野ライオンズクラブ所属)

〒960-1303 福島市飯野町青木字竹ノ内 72 番地 4
TEL 024-562-4010 / FAX 024-562-3225
E-mail: tomoei@tomoei.co.jp

地球環境にやさしいリサイクル事業
川をきれいに 水を大切に緑豊かな自然と共に

株式会社 エコライフ福島

自然のめぐみ(腐葉土)販売中

代表取締役 L 渡辺忠雄
(飯野ライオンズクラブ所属)

環境に優しい、体に優しい
ペレットストーブ「ペレチカ」

福島市飯野町字相模取場 2-4 TEL 024-561-2011
http://www4.plala.or.jp/ECOLIFE/



段ボールケース 段ボールパレット及び紙器の設計、製造、販売

福島ケース株式会社

代表取締役 L 伊藤 尚登
(飯野ライオンズクラブ所属)

〈本社工場〉

〒960-1303 福島市飯野町青木字東栄寺8
TEL.024-562-3001代 / FAX.025-562-3004
E-mail fukushima-ke-su@if-n.ne.jp

第6回
飯野つるし雛まつり
期間:2月23日~3月10日まで開催

つるし雛
展示即売も
しております!

カンノ靴店

L 菅野 市男 (飯野ライオンズクラブ所属チャーター・メンバー)
福島市飯野町字後川29-10 TEL&FAX.024-562-2717

UFO物産館 パノラマ食堂へ ようこそ

- ・人気のUFO飛魚ラーメン
- ・挽き立て姪久里(あぐり)コーヒー

株式会社 飯野町振興公社

〒960-1303 福島市飯野町青木字小手神森1-299
TEL・FAX 024-562-2002
UFOふれあい館 TEL 562-2002・UFO物産館 TEL 562-4711
HP http://ufo.iino-town.net/

墓石・記念碑・五輪塔・石工事請負
県知事許可(般-4)第21659号

有限会社 三浦石材店

代表 L 三浦 貢一
(飯野ライオンズクラブ所属)

飯野町字原田4 電話・FAX 562-2567
明治字新殿山30 工場 562-4682

旅 加登屋

L 高橋 広
(飯野ライオンズクラブ所属)

飯野町 ☎ 562-3341
FAX 562-3345

朝日・読売・日経・報知・福島民友
日刊工業・日刊スポーツ・各種英字新聞

新村新聞店

L 新村 章
(飯野ライオンズクラブ所属)

飯野町字後川26
店.562-3666 FAX.562-3666



えびすやフードセンター

L 高槻 秀夫

(飯野ライオンズクラブ所属チャーター・メンバー)

飯野店 ☎ 562-3201 FAX.562-3202
川俣店 ☎ 565-2022 FAX.565-2028



総合建設業 大佐藤建設有限公司

代表取締役 L 佐藤 利夫
(飯野ライオンズクラブ所属)

飯野町字上大久保33
TEL.562-2341 FAX.562-2860
E-mail daisatou@power.odn.ne.jp